



マーク・ダニエル・マローニーRI会長

# 郡上長良川ロータリークラブ

会長テーマ

## ひだまりロータリー

会長：和田良一 副会長：三島 昭 幹事：島崎秀樹

### 第1990回 令和2年3月18日(水)

## 本日の行事 外来卓話 (蒲智美様)

2019-20年度

和田良一会長

幹事報告

島崎秀樹幹事

- \* 米山記念奨学会事務局より
- ・コロナウイルスに伴う特別対応について
- ・ハイライトよねやま 240
- \* ガバナー事務所より
- ・コロナウイルスについて
- RI 会長からのメッセージ
- ・ガバナーからのお願い

- \* 地区事務所より
- ・米山奨学生 連絡票提出依頼
- ・日本事務局より コロナウイルス感染症に対する対応について
- \* ガバナーエレクト事務所より日程変更連絡
- ・PETS 4月19日
- ・地区協議会 5月30日
- \* 志摩ロータリークラブより記念式典開催
- \* 加賀中央 RC より 記念式典延期のお知らせ

\*\*\*\*\*

### 第1989回例会

#### 会長挨拶

2019-20年度 和田良一会長

今晚は、新型コロナウイルスの影響で、ネイチャーランが中止となりました。

一昨日、八幡RCの村土会長から「うちは休会にするが、どうする？」という電話がありました。「深瀬ガバナー補佐から連絡あれば休会にするし、今週は呉君が来るから例会はやります」と言いました。しかし東海北陸道グループ内はほとんど休会みたいです。

今日の例会は他所の会合がないせいか出席者が多くてよかったですと思います。

本来なら理事会で決定しなくてはいいませんが、本日は出席者が多いので、この場で来週の例会をどうするか決めたいと思います。とりあえず来週は休会にして、その後の例会は周りの状況を見ながら決めたいと思います。

本日は職業奉仕委員会担当ですので、職業の話をしたと思います。

僕の職業は肉屋ですので、肉の話をしたと思います。肉は何が美味しいかというと、穀物を食べた動物、その次は草食、美味しくないのは肉食で、その次は雑食動物です。大体人間と同じくらいの味ではないかと思っています。同じ雑食でも豚は改良を重ねて、餌なども研究していますので美味しくなっています。生肉で食べられるのは馬刺しだけです。過去には牛肉も良かったのですが、富山であった輸入牛肉のユッケ事件から残念ですが、牛肉は食べられなくなりました。豚肉の場合、人間と同じ雑食動物で個体の大きさも人間と同じですので、豚の菌は人間の体の中で生きていけるので駄目です。まだ話したい事が沢山ありますが、時間がありませんので会長の時間を終わります。

#### 会員卓話「今後の世界経済の見通しと我々の資産形成について」

宮川賢司君

皆さん今晚は、原さんからお話を頂いたときは、コロナショックが起きるとは想定しておらず、株価も乱高下しています。日本の日経株価も弱乱高下している状況です。先行きが見通せない所もありますが、短期的な話であり、長期的に若い方が今後資産を形成するところを中心に話したいと思います。

老後 2000 万円問題ですが、公的年金では足りませんと国会での発言であって、厚労省が発表したわけではありません。金融審議会市場ワーキンググループ報告書は財務庁が中心になって、高齢化社会における資産経営の管理というタイトルの中で、当初のもくろみより年金が足りなくなった所を誰かが取り上げたためです。この報告書は何を言いたかったかというと、このメンバーも大学の教授だったり、金融関係の方が中心で作られています。個人においては人生100年時代に備えた資産形成や、管理に取り組んでいかななくてはいいない。これは金融サービス業ですが、金融サービス提供者においては、こうした社会的変化に適切に対応していくことを求めます。そのためにどうするかですが、日本は年々長寿化しています。現在60歳の4分の1

が95歳まで生きられるという試算もあります。従来の退職したら年金で暮らせると云う事が通じなくなりました。毎月5万円不足して2千万足りなくなると云う事です。それが問題ではなく、どうするかと云う事を定義しています。最終的な定義として、長生きは素晴らしい事です。健康と同時にお金も重要である。長寿化に応じて資産寿命を伸ばすことが大事であり、観点からもライフステージごとに貯蓄資産形成に取り組んでいきたいと思いますというのが報告されましたので、そういった趣旨の内容で話したいと思います。

家計の金融資産ですが、1999年末と2019年末で比べますと、日本は全世帯と家計の金融資産は1390兆円でした。20年後は1835兆円で1.3倍増えています。米国は36.2兆\$、3600兆円が20年後は88.9兆\$で8000兆円増えて2.45倍です。日本は20年預けても1.3倍、米国は2.4倍に増えています。何故かと言うと、日本は現金・預金が半分で、米国は10%くらいが現金で、投資信託や株に半分くらい資産を預けていて、結果、20年後に2.45倍に増えていると云う事です。預け先が日本人は銀行としてはありがたいですが、増えていない実情があります。どうしてか、世界全体の総人口を見ると2000年と2018年で比べると61億人から76億人に増えていて、日本は2010年にピークを迎えて減少傾向にあります。世界の生産年齢15歳から65歳は38億人から49億人、世界のGDPも34兆\$から85兆\$に上がっています。GDPが上がると株式の数が上がると云う事です。世界の株式市場の時価総額が20兆ドルから41兆ドルの2倍になっています。GDPはなぜ増えるかですが、経済正小の要因=人口増加+生産性向上です。GDPが増えるのは、人口が増えてAIやITなどの発達による生産性の向上が重要な要素になります。

世界の人口推移ですが、今から80年後はどうか、日本は1億2700万人、20502年は1億人、2100年は8千400万人になります。一番増えていくのは米国です。現在3億2千万人、2050年は3億8千万人、2100年は4億4千万人に増え、移民も受け入れているのと出生主義なので、米国で生まれればアメリカになります。中国も多いですが、一人っ子政策のせいか人口が減っていくと予想されています。

経済成長の要因は人口増加と生産性の向上は今後の見通しはと言うと、増えていくだけではだめで、そこに科学技術だったり、IT・AIの事実確認がある国が伸びていくことになります。

世界の株式市場と時価総額は2000年は20兆ドルが2015年は41億ドルで2倍になっています。これから人口も増えていく、なおかつ人口が増えて生産性もう向上していく国のGDPが当然増えていきますし、GDPが増えるという事は株式の価値が増加していきたくらいかと思えます。

アメリカダウと日本の日経株価を1987年から2017年迄の推移ですが、日本はバブルの時は38000円でじりじりと下がり今は26000円です。一方アメリカは当初は低いです、右肩上がりで26000ドルあります。思い返すと日本はバブルが弾けましたが、アメリカはITバブルが弾ける、当時多発テロ、金融危機、リーマンショックなどでも一時的には下がりますが、その後は人口が増えていること、事実学習能力が高いこともあり成長していける形になります。長期的な目で見るとアメリカは潜在成長力が高いと思います。

日銀は物価上昇率は2%を目標として、例えば何もしないと物価上昇にお金が増えてしまうので、今ある1千万が物価上昇2%が20年後には673万円の価値しかなくなってしまいます。逆に1%でも820万円で、せめて物価上昇分くらいの資産運用をしないと資産が目減りしていってしまうと云う事です。

サラリーマン対象ですが、2300万円退職金をもらって全く運用しない場合と年3%運用する場合は、何もしないと15年後には0になります。一方年3%で運用すれば20年までもたせる事が出来ます。4%運用できれば25年持たせられます。せめて物価上昇分、インフレ分はカバーしないと資産の価値としては目減りしていきます。どういう風にすればいいのか、一つ目は長期分散投資は色々な投資対象がありますが、うまくバランスよく資産配分することによって、中間くらいで運用できます。10年20年すると振れ幅があるので、長い目で見て投資をするのがポイントです。二つ目は資産配分ですが、リターンとリスクは相関関係があるので、リターンを得られるものはリスクもありますので、資産配分を考えましょう。3つ目は運用の見直しで、運用していくと調子がいい物悪い物があり、当初決めてた配分がずれてくることがあるので、バランス理バランスをしてみてくださいというのが見直しです。どういう風に振り分ければいいのか正解は私にもわかりませんが、参考となるポートフォリオと云う事で、GPIF、年金ですが、昔は日本の国債しか買っていませんでしたが金利が付きませんので、今は国内債券、国内株式、外国債券、外国株式と言う風に分散して運用しています。GPIFの運用の目標は1.7%を目標にしているんですが、実際の収益はプラス3.02%です。良い年悪い年がありますが、20年を見ると3%で安定して運用できています。

最後に若い世代に国がワーキンググループの方向性に、iDeCo とつみたて NISA を国が用意しています。iDeCo は加入者全員で、小規模企業共済掛け金の控除をしたり、運用の非課税のメリットがあり、税制面でも優遇している商品です。積立NISAは年齢関係なくでき、年間40万円を限度に20年間非課税で運用できます。つみたてNISAに入っているファンドは基本的手数料が安いです。そういうものを使って、長期で分散投資をして、資産のインフレに負けない、アメリカの様にもう少しリスクを取って、現預金だけでなく、社会に対応していくには、少し働いていただいて、その分、自分の老後を豊かにして欲しいという主旨が、金融審議会のワーキンググループの方向です、国の方も貯蓄から投資へと旗を振っております。ご自身の資産経形成も考える上で参考にしながらお願いしたいと思います。

## 米山奨学生修了 最後の挨拶

米山奨学生 吳 文亮君

「光陰矢のごとし」 昨年の4月から米山奨学生になり、1年間を過ごしました、間違いなくこの1年間は私にとって、今までの留学生活の中に、もっとも充実した1年だったと思います。これからこの1年間で私が成長したことをお話しします。先ず色々な人に接するチャンスが増え、コミュニケーション能力が向上しました。この1年間は奨学生研究会で出会った世界中からの留学生たちと合同例会で出会ったロータリアンや、例会で出会った様々な分野の方々、綿密にコミュニケーションを取ることによって、初対面との対話が明らかに伸びました、こういったコミュニケーションは私にとって貴重な情報を得ることができました。又人の前でスピーチが怖くないと思うようになりました。特に2回の卓話は伝えたいことが上手く伝えることができました。わずかですが、皆様から笑いを取ることも出来ました。中学性の時、スピーチ大会で緊張しすぎてセリフを忘れてしまった経験のある私は、自信喪失を乗り越えることも出来ました。卓話のチャンスをいただきありがとうございました。最後に就職活動を早めに終わり、昨年の5月に愛知県の企業から内定をいただきました。海外取引業務が私のメインの仕事です。ロータリアンの皆様と同じ様な職業奉仕、国際奉仕が出来るように頑張っていきたいと思えます。米山奨学生ン男奨学金のお蔭で学業と就職活動の両立が出来、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



## ニコBOX

ニコBOX委員会 山下 誠君

和田良一君 コロナウイルスに負けないように頑張りましょう。

山下君 呉君、1年間ありがとうございました。君去らば、春山誰と共にか遊ばん。鳥鳴き花落ちて水空しく流れ好今。

畑中君 ネイチャーランもなくなった。イベントすべてなくなる中であるのはPETSのみ。すっごい楽しみ！

松森君 月1回の会議がコロナで中止となったため、呉君に会うことができました。

大村君 呉君、米山終了おめでとうございませす。これからも頑張ってください。先日、家内と二人で九州を一周してきました。5泊でした。走行距離2150Kでした。別府ロータリーはコロナウイルスで休会でした。

美谷添里恵子君 新型コロナウイルスは世界中を巻き込む大災害となってきました。3月にどう変わっていくか、私たちは見守り、できる事をするしかありません。終息を祈ります。

羽土君 山下様、先日のIDMでは大変よばれましたありがとうございました。皆さんコロナウイルスに負けないように頑張りましょう。

野島君 今日は友達の葬儀のため、早退致します。新型コロナが大変です。気を付けましょう。

美谷添生君 米山奨学生 呉君、1年間ありがとうございました。いつかまた郡上に来ることがあるといいですね。新型コロナウイルスへの対応で国中が大騒動です。賛否両論ありますが、コロナの威力はすっごいですね。

石徹白君 呉さん、ご苦労様でした。新しい道を強く歩んで下さい。10年後のリタイアに向かってしっかり資産づくりができればと願っております。

山口君 宮川君、2000万問題分かりやすくお願いします。

三島昭君 呉君、今日が最後の日になるようですね。社会に出られたら頑張ってください。

藤代君 新型肺炎にかからないように注意しましょう。宮川君、今日は卓話ご苦労様です。

同文 寺田澄男君、三島勲君、小島君、寺田正実君、原君、佐藤君、和田智博君、宮川君、川島君

井俣君 呉君、今日は最後の例会ですね。1年早いんですね。お会いしたかったのですが、欠席でゴメンナサイ。これから社会人として頑張ってください。

## 次回例会予定

3月20日 IDM (ホスト:石徹白君)

4月 1日 1年間の反省①

3月25日 会員増強について

4月19日 PETS (名古屋市)

## 出席報告

出席委員会 清水英志君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数
第1988回	34名	23名	9名	2名
第1989回	34名	25名	9名	

例会日: 毎週水曜日 午後6時30分 (6~9月 午後7時~)

例会場及び事務所: 白鳥町農業指導研修センター 岐阜県郡上市白鳥町白鳥47番地12

TEL. 0575-82-3822 FAX. 0575-82-5191

URL <http://www.guJonagaragawa-rc.com/> E-mail [gsrc@abelia.ocn.ne.jp](mailto:gsrc@abelia.ocn.ne.jp)

発行 クラブ会報委員会

